



秋田南ロータリークラブ

国際ロータリー第2540地区 創立1980年3月8日

2020-2021 会長 石黒 学

幹事 進藤 大

第1879 回例会 2020年8月6日

プログラム

- 閉門・開始
- 開会 点鐘
- 黙想(15秒)
- ロータリーソング「我等の生業」 斉唱なし
- お客様のご紹介
- 四つのテスト 心の唱和
- 今月のお祝いのご紹介
- 会長の時間
- ロータリーニュース
- 会務報告
- 出席報告
- ゲストスピーチ



(株)ランティエ 安藤仁貴 様

○閉会・点鐘

○開門

ゲストスピーチ

『マーケットインとプロダクトアウト』

(株)ランティエ 代表取締役 安藤 仁貴

本社：東京 中国広州に支社、秋田市と由利本荘市に縫製工場

プロダクトアウト：作りたいもの・作れるものを基準に商品開発をし作り手側の意志、立場でマーケットを探していく手法。

マーケットイン：顧客のニーズを汲み取って製品開発を行う。

(例) アップル社 世の中になかったものをマーケットに合わせて作り出して売る。

ZOZOTOWN、楽天等 マーケットのニーズに合わせて物を売る企業が軒並み成功している。

◇マーケットインの事例として(今必要とされているものを作り成功した例)

百貨店向け高級婦人服を作り続けていた縫製工場がコロナ拡大によるデパートの閉鎖で…危機感

⇒布製のマスク製作に転換し販売 予想300枚⇒実際50000枚の販売

・コロナ禍で繊維業界、アパレル業界は全く洋服を作らない状況が半年近く続いている。

現在 縫製会社：医療用ガウンを製作

アパレル業界：在庫を売る

生地メーカー：日本に多数あるが壊滅的な状況になっている

縫製業界は現在コロナで潤っている状況だが、逆に言えば危険な状態とも言える。

コロナ終息と共に多くの人(縫製人口10万人)仕事を失う。海外からの研修生の継続雇用が難しくなる。

コロナ後に来る経済危機はリーマンショック以上と言われている。

どの視点で物事を考え、作り、売るかフェーズごとに最適なものを選択していくことが必要。



出席報告

会員数	25名
出席数	19名
出席率	76.00%

ロータリーニュース (円)

	7/9投函額	今年度合計額
ニコニコ	0	4,000
財団	0	500

8月のお祝い

会員誕生日	3日 塚田貢才さん
	5日 加藤憲成さん
	8日 岡松英策さん
結婚記念日	いらっしやいません
奥様誕生日	いらっしやいません



業務多忙で失礼いたします

伊藤久一さん



国際ロータリー第2540地区HP <https://rid2540akita.org/>

【例会会場】 秋田市山王4丁目5番10号アキタパークホテル2F TEL018-862-1515 FAX018-865-1684

【事務局】 秋田市山王4丁目5番10号アキタパークホテル8F TEL018-866-0555 FAX018-864-1407

【国際ロータリー第2540地区】 E-mail: rid2540g20-21@mbr.sphere.ne.jp